



いわさき けんや
岩崎 建也 さん

昭和60(1985)年 兵庫県出身

小学生で得度

平成19(2007)年 大本山永平寺で修行

その後、仏教を学ぶため苫小牧駒澤大学(現・北洋大学)へ進学。4年後、愛知学院大学大学院へ進学し、令和元年博士後期課程満期退学。

現在、観靈山西明寺 住職

坂の上の町



編集・発行: 苦楽園地域コミュニティ協議会 TEL:74-6601

まちの宝人

岩崎 建也さん

「地域活性化に、坐は善なり」と思っています。

25分間の坐禅体験の後、観靈山西明寺の住職、岩崎建也さんにインタビューしました。
——なぜこの時期に、この地に新しいお寺を……

いま、お寺がどんどんなくなっています。曹洞宗でもこの10年の間にたくさんさんの寺院がなくなっています。このままでは、と危機を感じて新しい寺をとということになり、まず奈良市に寺院を建立。次は西宮でということになり、「バス停に近く、3〜4台の駐車スペースがある」という立地

条件を満たしたのが、剣谷町のこの地だったのです。

——僧侶を目指したのはいつ頃から……

三重県に母方の祖父の寺があり、小さい時から祖父に憧れ、幼稚園の卒園アルバムにも「将来はお坊さんになる」と書いていたそうです。

しかし、外孫だったので、祖父の寺は世襲せず、生まれ育った兵庫県で僧侶となりました。そして僧侶になる道を選び、曹洞宗の高校に進学。ただそのまま僧侶になるのではなく、普通の世の中も知りたくて4年間、一般企業で働きました。その後、高校の友達と一緒に大本山永平寺で修行しました。修行を終え、師匠について葬儀や通夜の手伝いをしてある時、1人でお通夜を任せられました。読経を終え、法話を始めようとマイクを持って振り返ると約



岩崎さんを含む11人共著の本

500人の視線が自分に集中下を向いたまま終わってしまいました。このままではだめだと思い、大学進学を決め、苫小牧駒澤大学、さらに愛知学院大学博士課程を修了しました。

——坐禅の効用は……

坐禅は考えないで座ることが大切、「考えないことを考える」です。初めは考えるための時間として活用してもいいと思います。現在、科学的にも効用があるといわれています。坐禅中に脳波を測ると、10〜15分後にベータ波がアルファ波に変わり、幸せホルモン(セロトニン)が出るという検査報告もあります。集中力の向上、ストレスの軽減に効果があるともいわれています。

普通、坐禅は40分間を2回、その間に5分間の経行(きんひん)を挟みます。経行はそぞろ歩きのことです。歩行禅とも呼ばれ、足を休め気分転換

にもなります。坐禅の後は茶話会を開き、コミュニティの場を提供しています。

——坐禅の輪が大きく……

いま西明寺では、第2、第4土曜日の17時から坐禅会を開催しています。

最近では広告の影響もあり、越木岩、甲東園の公民館でも坐禅会を開きました。9月には西宮北口でも開く予定です。
——これからの目標は……

このたび、法話を専門にする布教師の高位の資格を取得することができました。坐禅と法話で地域の活性化のお役に立ちたいと思っています。

インタビューというより、法話を聞いている感じでした。住職、貴重な時間をありがとうございました。



心を無にして……

はじめまして よろしく

4月に赴任した小学校、中学校、高等学校の校長・教頭を紹介します。

「愛にあふれた学校」

県立西宮甲山高等学校
横山 真紀 校長

このたび、校長として着任しました。バスを降りて、校門から続く美しい桜のトンネルを通して、生徒たちは登校し

てきます。元々は栗山だった場所が学校となる頃に、生徒たちのために植えた木々です。本校は、西宮苦楽園高校に発展的統合され、2年後には42年の歴史に幕を閉じます。保護者のご協力をはじめ、地域の皆さんや同窓会の皆さんに、これまで愛されてきたことには大変感謝しています。これからの2年間、愛にあふれた日々を生徒たちが過ごしていけますよう、今後ともよろしくお願いします。

「西宮苦楽園高校スタート」

県立西宮苦楽園高等学校
兼 西宮北高等学校
柴田 尚剛 教頭

このたび、西宮今津高校から着任しました。本年度は、西宮北高校と西宮甲山高校が統合され、西宮北高校の2、

3年生と西宮苦楽園高校の1年生が、同じ敷地で共に学んでいます。学校は新しくなりますが、これまでと変わらず、生徒たちが地域の皆さんとの絆を大切にして、地域に目を向け、地域から学ぶとともに、自分が地域に何ができるかを考えながら主体的に活動していくことによって、学校と地域がwin-winの関係になっていけばと思います。どうぞよろしくお願いします。

「やさしい心、笑顔でつながりあう学校に」

市立苦楽園小学校
尼ヶ崎 勝晃 教頭

本年度から苦楽園小学校教頭として着任しました。新年度を迎え、子どもたち、教職

員、保護者や地域の皆さまとのまた新しい出会いの一つ一つを大切にしていきたいと思っています。

「やさしい心、笑顔でつながりあう学校」を目指して、教職員一同、力を合わせて頑張ってまいります。

今後も、保護者、地域の皆さまと手を携えながら、精いっぱい力を尽くしてまいります。どうぞ、よろしくお願いします。

「笑顔あふれる学校に」

市立苦楽園中学校
藤岡 正樹 教頭

このたび、市・教育委員会より着任しました。全校生410人は、笑顔いっぱい4月のスタートを切りました。

今年度は学校長寿命化工事

のため、地域や保護者の皆さまにはご不便、ご迷惑をおかけします。そんな中、子どもたちのために、安全で安心な学校生活を送れるようご尽力いただいている家庭や地域、PTA、多くのボランティアの皆さまの支えには、厚く感謝しています。

子どもたちが今日も笑顔で学校生活を送ることができるよう、われわれ教職員も全力で頑張ります。今後とも、よろしくお願いします。

時間／曜日	月	火	水	木	金	土
8:30	○	○	○	△	○	○
12:00						
15:45	○	○	○	△	○	○
19:00						

休診／木曜・土曜午後・日曜・祝祭日

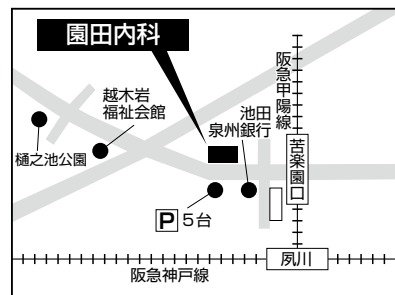
(電話) 0798-72-4601(代)
<https://www.sonodanaika.com>

内科 胃腸科 循環器科



医療法人社団

園田内科

西宮市南越木岩町14-7
阪急苦楽園口駅 西側徒歩約3分

おすすめします。夏休みに読んでほしい本

苦楽園小学校からの
おすすめ



『へいわつてすてきだね』

(詩…安里有生 画…長谷川義史)
戦後80年になる今年、家族で平和について考えてみませんか。

『このあと どうしちやおう』

(作…ヨシタケシンスケ)
亡くなったおじいちゃんが書いた「このあと どうしちやおう」ノートを見つけたばく。「生きることと死ぬること」について考えさせられる、楽しい絵本です。

『やなせたかし 愛と勇気を子どもたちに』

(文…中野晴行)
連続テレビ小説『あっぱれ』のモデルにもなっている、やなせさんの伝記を読んでもみませんか。

苦楽園中学校からの
おすすめ

『読書が苦手だった司書が教える世界一かんたん図書館の使い方』(つのだ由美 著)

図書館は夢をかなえる場所！読書が苦手でも図書館を利用してみたくなる。

『出世できない孔子と、悩める十人の弟子たち』

(原作 下村湖人 小説 森 久人)
優しく読める論語物語。

『チョコレートを食べたことがない力カオ農園の子どもにきみはチョコレートをあげるか？』(木下理仁 著)

読むワークシヨップ。

『彗星を追うヴァンパイア』(河野 裕 著)

歴史×科学×ファンタジー
『あなたの言葉を』(辻村深月 著)
心に寄り添うエッセイ集。



西宮北高等学校・
西宮苦楽園高等学校
図書室からのおすすめ



『地雷グリコ』(青嶋有吾 著)

勝負事に強い高校生の射守矢真兎が、五つの勝負に挑む本格頭脳バトル小説。

『願わくば海の底で』(額賀澤 著)
東北地方沿岸部の高校で、青年が歩んだ高校生活3年間の軌跡をたどり直す物語。

『大いなる遺産』(チャールズ・ディケンズ 著)

匿名の人物から巨額の遺産が贈られるという知らせが届いた孤児・ピップの成長物語。
『わたしは、あなたとわたしの区別がつかない』(藤田壮真 著)

15歳の自閉症当事者が書き下ろす、胸に迫るエッセイ。

『中高生のための「探究学習」入門』(中田亨 著)

近年、本格的にスタートした探究学習のガイド本。

西宮甲山高等学校
図書室からのおすすめ



『おこだでませんように』
(くすのき しげのり・作 石井聖岳・絵)

本校の教育総合類型の生徒が、読み聞かせの授業で紹介されていた本です。生徒たちはみんな引き込まれるように、中には目に涙をいっぱい浮かべながら聞き入っている姿もありました。何回読んでも、心がギューとなるお話です。その他、甲高図書室が推す個性的な絵本を紹介します。

『おおかみだあ！』
(セドリック・ラマディエ・文 ヴァンサン・ブルジョ・絵 谷川俊太郎・訳)

『旅の絵本Ⅷ』(安野光雅・作)

『このあいだになにがあった？』(佐藤雅彦・ユーフラテス 作)



キッズテラで仕事に挑戦
苦楽園子ども会

春の訪れを感じる3月23日、会員59人の子どもたちでキッズテラ甲子園に行きました。入場前から心を弾ませていた子どもたちは満面の笑みで、好みの職業を体験していました。給料で買ったものや仕事で作ったものを、大事そうに抱えている姿が印象的でした。次回は、新メンバーでボウリングに行く予定です。



みんなで記念撮影

越木岩センター
準備推進活動講座

日時 8月1日(金)
10時～11時30分
場所 阪急苦楽園口駅付近河川敷
内容 夏休み自然観察
～鳳川の生き物の採集・調査を指導員と一緒に楽しむ自然観察会～
講師 自然観察指導員 関 純三氏
定員 15組(事前申し込みによる先着順)
申込 7月17日(木)9時から
西宮市生涯学習企画課
電話番号 0798・353869
(平日9時～17時)

苦 楽 園 百 景

苦 楽 園 中 学 校



子どもが
楽しむ
地域も
楽しむ

第44回苦楽園夏まつり

7月19日(土) 午後3時～(小雨決行、雨天中止)

苦楽園小学校運動場

今年も「苦楽園夏まつり」を開催します。

園児や高校生のステージ、お楽しみ抽選会など楽しい企画が盛りだくさん！
ゲームや食べ物の屋台をスラリとそろえて、
皆さんのお越しをお待ちしています。

詳しくは、地域の掲示板や「苦楽園夏まつり」の
InstagramやFacebookをご覧ください。



Instagram



Facebook



越木岩神社の鳥居

小池 朔太郎



雲井橋から見える阪急電車と夕焼け

西方 葵音



行きしなの道

田中 潔正



登校の道

橋本 桃

お気軽に 無料相談窓口にお電話下さい

内容証明

相続・遺言

国際結婚

各種許認可

契約書作成

アトラス行政書士法人

行政書士法人番号 第 2308101

〒662-0098

西宮市柏堂西町 14 番 25 号

9:00～17:00 土日祝休み

無料相談窓口



0120-005-185



アトラス行政書士法人

atlas-gyousei.com